

EKモーターサイクル用継手リンク種類

●クリップ形(SPJ)

モーターサイクル用EK クリップ形継手リンク(SPJ)は、主にノンシールチェーン用の標準継手となります。

外プレートと継手ピンがスキマバメ(ルーズフィット形)になっており、取付に専用工具は必要ありません。クリップはペンチ等を用いピンの溝に確実にハマる様取付下さい。

●クリップ形(SKJ)

モーターサイクル用EK クリップ形継手リンク(SKJ)は、シールチェーン用のクリップ型継手になります。(※シールチェーンにはSPJ継手の設定は御座いません)

外プレートと継手ピンが軽いシマリバメ(セミプレスフィット形)となっています。継手ピンを外プレートに挿入する際、ウォーターポンププライヤー等の工具で外プレートを継手ピンへクリップ溝が出る位置まで圧入しクリップを取付する必要があります。



※クリップの取付方向に注意下さい。
※シールチェーン用のSKJにはシールが同梱されています。

●カシメ形(MLJ)

モーターサイクル用EKカシメ形継手リンクは、主にシールチェーンの標準継手として設定されており、外プレートと継手ピンがシマリバメ(プレスフィット形)になっています。専用工具で外プレートを継手ピンに圧入後、継手ピン先端を広げカシメを行う作業が必要な継手です。

性能は、チェーン本体と同等の疲労強度を保持することができます。取付には専用工具が必要です。



●スクリュー形(SLJ)

モーターサイクル用EKスクリュー継手(SLJ)は、シールチェーン専用設定されており、取付に専用工具が不要です。8mmスパナあるいはモンキーレンチなどを使用し取付をします。付属のナットによって外プレートを規定位置まで圧入した後、不要なネジ部を折ると言う簡単なものです。外プレートと継手ピンがシマリバメ(プレスフィット形)であるため、チェーン本体と同等の疲労強度を保持することができます。

